

Journal of Neuroendovascular Therapy (脳神経血管内治療) の和文投稿規定

1. 本誌の目的

本誌は、脳神経血管内治療およびそれに関連した神経科学の分野における最新の情報や技術を提供・共有する事を目的とします。

2. 論文内容

脳神経血管内治療の発展に貢献しうるオリジナリティーに富んだ論文を歓迎します。原著、総説、症例報告、テクニカルノート、Image of the issue を募集します。英文論文投稿は英語投稿規定に沿って下さい。投稿原稿は、本誌のみに投稿され、英語と日本語の別投稿も含め、二重投稿は許されません。

3. 論文審査

投稿論文の採否は編集委員会で決定いたします。場合により原稿の一部改正または訂正を求めることがあります。

4. 原稿の体裁および論文の構成

- 原稿は全て電子投稿とします。Microsoft Word (Windows / Macintosh) を使用し、A4判の体裁で構成して下さい。
 - 和文論文は1行の文字数25字、1枚の行数24行(1頁600字)として下さい。英文論文は文字の大きさを12ポイント以上とし、左右上下に25mm以上のスペースを空け、ダブルスペース(1頁26行以内)として下さい。
- 原稿は、「タイトル頁→要旨→本文→文献→英文抄録→写真・図・表の説明」とし、各々のセクションで改頁し、頁番号を1頁目から通してつけて下さい。以上をひとつのファイルとしてMicrosoft Word (Windows / Macintosh) 形式で保存して下さい。
- 原稿の1頁目はタイトル頁として下さい。冒頭に論文掲載形式の区分(原著、総説、症例報告、テクニカルノート、Image of the issue)を記載してください。次に、題名、著者名(筆頭著者、共著者)、所属機関名、筆頭著者の連絡先(住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス)、key words(5個以内)を和英併記で明記して下さい。英文論文の場合は英文のみで結構です。また、1頁目の最後に、『本論文を、日本脳神経血管内治療学会機関誌「Journal of Neuroendovascular Therapy (脳神経血管内治療)」に投稿するにあたり、筆頭著者、共著者によって、国内外の他雑誌に掲載ないし投稿されていないことを誓約致します。』と記載して下さい。本記載のないものは投稿を受け付けません。
- 2頁目以降は、要旨、本文、文献、英文抄録、写真・図・表の説明の順に構成して下さい。1頁以外、図を含め、著者名や所属機関名が判るような記載を避けて下さい。
 - 要旨は、和文論文では、原著、総説で500字、症例報告、テクニカルノートで300字以内、として下さい。Image of the issue には不要です。形式は、目的、方法、結果、結論を簡潔明瞭に示し、新しく重要な知見を明らかにしてください。
 - 本文は、「緒言」、「対象と方法」ないし「症例呈示」、「結果」、および「考察」で構成し、必要に応じて末尾に謝辞、研究費等を記載して下さい。

- 文献は下記の要領に従って、総説 50 編以内、原著 30 編以内、症例報告およびテクニカルノート 20 編以内として下さい。
- 論文の区分と長さは以下の通りとし、本文、文献および写真、図、表を含んだ長さとし、
 - 総説：原則として編集委員会からの依頼による。本文、文献 16,000 字以内、刷上がり 8 頁まで
 - 原著：独創性に富み目的、結論等の明確な研究論文。本文、文献 12,000 字以内、刷上がり 6 頁まで
 - 症例報告：脳神経血管内治療に関連した興味深い 1 または 2 症例の短報。技術的側面の強いものはテクニカルノートに投稿する。本文、文献 10,000 字以内、刷上がり 5 頁まで
 - テクニカルノート：新しい装置や治療器具、治療技術の開発など、主としてテクニカルな点を強調したもので、十分な臨床成績を積む前に報告する価値のある論文。本文、文献 10,000 字以内、刷上がり 5 頁まで
 - Image of the issue：興味深い画像を示し、かつ教育的価値の高い症例の短報。4,000 字 刷上がり 2 頁まで
 - 写真、図、表は、1 個あたり、1/4 頁換算（和文で 500 字、英文論文で概ね 300 語）とし、本文、文献の長さを減じて下さい。写真・図・表の目安は総説 10 個以内、原著 8 個以内、症例報告およびテクニカルノート 6 個以内、Image of the issue 4 個以内として下さい。所定枚数を超過した論文は原則として採用しませんが、編集委員会が認めた場合に限り、超過分掲載の実費を著者負担の上、掲載することがあります。
- 英文抄録の長さは、原著、総説で 400 語、症例報告、テクニカルノートで 250 語以内として下さい。Image of the issue には不要です。その形式は、objective(s), method(s), result(s), conclusion(s)の項目毎に簡潔明瞭に記載して下さい。
- 写真・図・表の説明はすべて英文とし、表題と説明を記載して下さい。写真、図は Figure 1, Figure 2... の順で、表は Table 1, Table 2... の順として、本文中の記載と一致させて下さい。
- 英文抄録、表、写真・図・表の説明および英文論文は予め native speaker による校正を必ず受けて下さい。
- 数字は算用数字を用い、度量衡単位は CGS 単位で m, cm², ml, dl, g などとして下さい。
- カテーテル、コイルなどのデバイスは、論文中の初出時に発売元を記載して下さい。
 - (例) ED コイル-10 (カネカメディクス, 大阪)
 - GDC Ultrasoft (Boston Scientific, Natick, MA, USA)

5. 文献

文献の数は、必要最小限としてください。著者名のアルファベット順とし、同一著者の場合は発表順とします。本文中の引用文献は片括弧で superscript の形式にしてください。著者は 3 名までは全員を、3 名以上の場合は 3 名までを書き、他や et al をつけてください。また、単行本の場合は編者の名を記入してください

雑誌の場合

著者名: 論文題名. 雑誌略名 巻: ページ初ー終, 発行年 (西暦).

外国誌は Index Medicus, 邦文誌は日本医学図書館協会編: 日本医学雑誌略名表による略名をお使いください.

著書の場合

著者名: 書名. 発行地, 発行所, 発行年 (西暦).

著者名: 題名. 編者名: 書名. 版数, 発行地, 発行所, 発行年 (西暦), 引用ページ初ー終.

(例)

雑誌

Taki W, Handa H, Yamagata S, et al: Embolization and superselective angiography by means of balloon catheters. Surg Neurol 12:7-14, 1979.

著書

小宮山雅樹: 機能的血管解剖. 滝和郎編, 症例から学ぶ脳血管内手術. 第2版, 東京, メディカ出版, 2004, 67-76.

6. 写真・図・表について

- 写真. 図は Figure 1, Figure 2, ... の順で, 表は Table 1, Table 2, ... の順で構成し, 本文中の記載および写真・図・表の説明と一致させて下さい.
- 写真および図は, Adobe Photoshop 等のソフトウェアを用いて作製し, JPEG (Joint Photographic Experts Group) 形式で, 写真・図 1 個につきひとつのファイルで保存して下さい. 本文中への挿入や Powerpoint 形式は受け付けません. 解像度は, CT, MRI, 脳血管撮影などの写真の場合, 300 dpi 以上, 描画された図の場合には, 1200 dpi 以上として下さい. 図は原則として, B / W (black and white) としますが, カラー画像での掲載を希望する場合には CMYK (color) のファイル形式として下さい (RGB 形式は不可). ただしカラー掲載の場合, 掲載費用は著者の実費負担とします. なお論文が採用された場合には改めて写真および図のファイルを TIFF (tagged image file format Joint Photographic Experts Group) 形式で提出していただきます.
- CT, MRI は, 頭部の右側が画像に向って左に, また脳血管撮影の側面像は, 画像の向って左が鼻側になるようにして下さい. 3D 画像はその限りではありませんが, オリエンテーションがつくようにして下さい.
- 表は Microsoft Word (Windows / Macintosh) または Microsoft Excel (Windows / Macintosh) を用いて本文とは別に作製し, 1 個につきひとつのファイルで保存して下さい. 表は英文で作製し, 略語を使用した場合には表の下部にその内容を明示して下さい.

7. 投稿方法

論文データは, オンライン投稿システムが稼働するまで, 編集委員長宛

(komiya@umin.net) に電子メールで投稿してください。ファイルが大きい場合 (4 MB 以上の場合) には、CD-ROM または DVD に保存して郵送してください。印刷は不要です。これらのディスクは返却いたしません。

編集委員会とのやり取りは、すべて電子メールで行ないます。原稿の 1 頁目に筆頭著者のメールアドレスを明記してください。

原稿 (CD-ROM または DVD) 送り先, (原則は, 電子メール送付です)

〒610-0357 大阪府大阪市都島本通 2-13-22

大阪市立総合医療センター 脳神経外科

日本脳神経血管内治療学会 機関誌編集委員会

小宮山雅樹

電話番号 06-6929-1221, FAX 番号 06-6929-1090

郵送にあたっては「書留」扱いでお送りください。また、封筒には投稿原稿在中と表記してください。なお、原稿を受領した場合には原則として 1 週間以内に受領のメールをお送り致します。万一、メールが届かない場合にはほかの方法でお問い合わせ下さい。

8. その他

著者校正は原則として 1 回行います。

著者には、掲載論文の別刷 30 冊とその PDF データ (個人での使用目的に限る) を差し上げます。それ以上の別刷を希望する場合は 50 部単位で実費作製します。

本誌に掲載された論文 (すべての写真・図・表を含む) の著作権、出版権は、日本脳神経血管内治療学会に帰属します。著作権には再印刷や電子ジャーナルへの収載も含むデジタルデータによる再分布も含まれます。論文の転載 (デジタルデータによる再分布も含む) には本学会の事前の文書による許諾が必要ですので予めご承知下さい。